



New Model Close UP

今月のミニカー ● CMC1/18 メルセデス・ベンツ300SLR ウーレンハウト・クーペ

伝説のガルウィング

Mercedes Benz 300SLR Uhlenhaut Coupe 1955

text: Jun-NAGAO (長尾 循)

photo: Yoshihiro-HATTORI (服部佳洋)

協力: モデル・ガレージ ロム本店 tel.06-6486-3000



スポーツカーの歴史の中で、マクラーレンF1やフェラーリのエンツォなど、F1直系を謳うロードカーは少なくない。しかしそれらはいずれもコンセプトや設計思想がF1マシンを標榜しているということであり、必ずしもF1マシンをそのままスポーツカーに仕立てたものではない。このメルセデス・ベンツ300SLR "ウーレンハウト・クーペ"を除いては……。

第二次世界大戦の終結から数年、モータースポーツの世界に復帰してスポーツカーとF1双方での完全勝利を目指すメルセデス・チームが本格的に照準を合わせたのは1954年シーズンだった。この年から施行される2.5リッター・フォーミュラに向けて、満を持して開発されたのがW196と呼ばれるマシンである。このマシンは300SLで既に実績のあるチューブラー・フレームに直列8気筒エンジンを備

え、単座と2座の2種類のシャシーが用意された。2シーター? そう、W196は基本的に共通のシャシーで、F1とスポーツカーが作り分けられたのである。単座のフォーミュラはW196R、2座のスポーツカーはW196Sと呼ばれて区別されたが、W196Sの方にはスポーツカーらしく、一般的な車名も用意された。それがメルセデス・ベンツ300SLRである。レギュレーションに合わせ排気量が2.4リッターとされたF1に対し、スポーツカー・レース向けの300SLRは3リッターの排気量から約300馬力を発生。最高速度は300km/hに達するとも言われた。

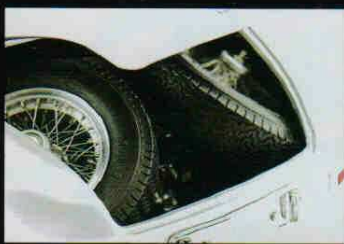
300SLRは当初300SLと同様の「ガルウィングを持つクーペ・ボディ」が想定されていたが、熱や騒音、視界等の問題からオープン・ボディが採用された。そのデビュー戦となった1955年のミッレ・ミリアではスターリン

グ・モス/デニス・ジェンキンソン組が未だの圧倒的速度で優勝したことは、本者諸兄ならよく御存知であろう。

その狙い通り1954年から'55年にかけてとスポーツカー・レースの世界で大活躍せ、あのル・マンの大惨事があったにもかかわらず、1955年にはF1とスポーツカーの両部門でチャンピオンシップを独占したメルセデス・チーム。その一方の主役となった300SLRであるが、実は300SLと同様のガルウィングを持つクーペが2台だけ作られる。1955年をもってメルセデスは全レースから撤退するので、カレラ・バナメリカ照準を合わせて作られたと言われる300SLRクーペは、結局一度も実戦に参加することはなかった。そしてそのうちの1台は技術担当のルドルフ・ウーレンハウトがナルカーとして多用していたことから、



燃料噴射ポンプを備えた直列8気筒エンジンや、インボード・ブレーキの巨大なドラムなども再現されたエンジン・ルーム。



室内からトランク内部に至るまでどこまでも精密だが、その中にも良い意味で量産ミニカーの朴訥さが感じられる独特の作風はCMCならではのもの。全部で8台が作られたと言われる300SLRのうち2台がクーペで、内装がブルーなのが7号車、赤いものが8号車。ちなみにウーレンハウトの乗っていたのは、実はブルーの内装の7号車の方である。もしや今後のバリエーション展開も……？

「ガウルウーレンハウト・クーペ」と呼ばれるようになったのだ。

1952年の300SLプロトタイプ、1954/1955年のF1マシンW196R、そして1955年の300SLRと、戦後第一期の常勝メルセデス軍団を1/18でラインナップして来たお馴染みCMC。そこに今回新たに加わった新作が、その300SLR "ウーレンハウト・クーペ"である。ダイキャスト以外に金属板のプレスからブラップまで、様々な素材を適材適所で使い分け、量産ミニカーとしては最高レベルに仕上がっているのは一連のCMC製品同様。特徴的なガルウィングを始め、前後のフードなども高い精度と剛性感をもって開閉する。見た目は300SLの正常進化版といった印象のウーレンハウト・クーペだが、その中身は今まで述べて来た通り全くの別物。もしCMCのモデル同士を比較できるのであれば、是非そのボディ内



「ガルウィングを持つ3リッターのクーペ」ということ以外は300SLとは全くの別物。この300SLRクーペは300SLRのクーペ版。つまり基本的な中身は同時期のF1マシン、W196と同様。CMCからは同じ1/18スケールで、300SLRミレミアリア優勝車(写真上)やW196 F1もリリースされているので、モデルと比較してみるのも興味深い。ちなみにこのモデルはモデル・ガレージ ロムで入手可能。同店での価格は¥32,500(税込)となっている。

部を確認したい。その中身は300SLR、つまりはF1マシンW196Rの2シーター・バージョンと共通であることが理解できるだろう。CMCがモデル化したのは、ボディ右サイドから直管マフラーが顔をのぞかせるオリジナルの姿。腕の立つテスト・ドライバーでもあったウーレンハウトは、当時のレーサー達も根

を上げたと言うエグゾースト・ノートも意に介さなかったという。後日、さすがに日常の使い勝手から、この300SLRクーペには大きなマフラーが取り付けられるのだが、模型として見るならば無料なサイレンサーが付いていないこのオリジナルの姿の方が、ウーレンハウトの剛胆ぶりも想像できるというものだ。

Model Cars

"Magnificent Mercedes; CMC's 300 SLR 'Uhlenhaut Coupe'"

By Wayne Moyer, June 2010

The Mercedes 300 SLR won five of the six 1955 World Championship races and was leading the third (Le Mans) by three laps when the team withdrew. Mercedes had an even better car ready for the 1956 season-- a gorgeous Gullwing Coupe version that looked much more like the production 300 SLR and had suspension and engine improvements. After Mercedes closed the racing department in '55, one of the two Coupes built was presented to Chief Engineer Rudi Uhlenhaut who drove it regularly in the road for almost 10 years!

I ran out of adjectives for CMC's museum-quality 1/18 scale diecast models long ago. Photos in Ludvigsen's Mercedes Benz 300 SLR" show that CMC has the Coupe body shape precisely correct. Ludvigsen says "the coupe was pure 300 SLR under the skin" and with 1817 parts in this beauty literally everything you can see in photos-- inside and out-- is there in perfect scale fidelity. Its hand-rubbed metallic silver paint is, as always, simply the best and all trim is done with either plated or ultra-thin photo-etched parts. The engine bay is literally filled with the desmodromic-valve six-cylinder engine, completely plumbed fuel injection system, wires and hoses, space-frame chassis tubes, and big inboard brake drums. Lift those gullwing doors, noticing the functional over-center supports, and the interior is just as eye-watering, with real leather and plaid upholstery, fully legible instruments, individual rivets, and working window vents. Mercedes photos show a blue interior, though. Of course the suspension is all there and functional, too. There's much more than I can describe; check cmc-modelcars.de/us to see this beauty for yourself!

Under The Hood: CMC 1956 Mercedes 300 SLR "Uhlenhaut Coupe"

Realism/Scale: Superb! Scale: 1/18

Detailing: It's ALL there Price: \$319.00

Working Features: 5+ Source: usacmc@msn.com

Paint and Finish: 5++